

講演会等開催／県民啓発事業 助成金交付申請書

公立大学法人 和歌山県立医科大学 理事長 様
平成〇〇年△△月××日

申請者が団体の場合、会則等も併せて提出すること。

〔申請者〕
住所 和歌山市紀三井寺〇〇〇番地
氏名 〇〇××の会 代表 和歌山 太郎 印

公立大学法人和歌山県立医科大学医学振興会記念助成事業実施要綱第6条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

申請額	100,000円		
催しの名称	△△医学検討会		
主催者名	〇〇××の会	開催日	平成〇〇年××月××日
参加対象	医師、看護師	参加予定人数	100名
内容	先進的な医療技術の紹介や、今後の医療技術の向上に関する意見交換等を行う		

	項目	金額(円)	内訳
収 支	自己資金	100,000	@2,000円×100名 (株)〇〇 他3社 和歌山県立医科大学医学振興会記念助成事業助成金
	参加料	200,000	
	協賛金	200,000	
	助成金	100,000	
	計	600,000	
	支 出	消耗品費	76,000
通信費		24,000	
会場代		300,000	
印刷費		200,000	
計	600,000	=【A】	
差 引		0 ←	差引欄は0にすること。

備品及び事務用消耗品は助成対象経費とはしないが、該当があれば支出欄に含めること。

[注] 項目の具体例 消耗品費、通信費、会場代、印刷費、雑費等
備品及び事務用消耗品は原則として助成対象経費としません。
開催に係るパンフレットやチラシ等を添付すること。
助成申請書の表題については、該当する助成対象事業に○で囲むこと。

企業等支出額	項目	金額(円)	[注] 左欄には、申請事業に関して申請者以外の企業・団体等が経費の一部を直接支出する場合に、当該企業・団体等が支出する項目及びその額を記入すること。
	消耗品費 (記念品)	10,000	収入の協賛金 200,000 企業等支出額の計 90,000
	広告宣伝費 (PR用チラシ)	80,000	
	計	90,000	

【A】 + 【B】 の額 (円) 690,000 = 【C】 ※100万円以内であること。

【収入のうち企業・団体等からの寄附金・協賛金等の額】 + 【B】 の額 (円) 290,000 ※【C】の2分の1以下であること。

事務担当者氏名および電話番号 [氏名] 和歌山 太郎 [電話番号] 000-000-0000

公立大学法人和歌山県立医科大学医学振興会記念助成事業実績報告書

平成〇〇年××月△△日

公立大学法人
和歌山県立医科大学 理事長 様

助成金交付決定通知書の左上に記載している団体名及び代表者氏名

助成金交付申請書に記載した住所
※住所に変更のある場合は変更後の住所。ただし、変更した旨を文書（様式自由）により提出してください。

助成金交付決定通知書の右上に記載している日付

申請者住所 和歌山市紀三井寺〇〇〇番地
氏名又は名称 〇〇××の会 代表
和歌山 太郎



助成金交付申請書に押印した印鑑と同じ印鑑で押印

平成〇〇年△△月××日付け和医大研第〇〇号で交付決定のあった公立大学法人和歌山県立医科大学医学振興会記念助成事業について、公立大学法人和歌山県立医科大学医学振興会記念助成事業実施要綱第9条の規定により、その実績を収支の内容が分かる関係書類を添えて報告します。

助成金交付決定通知書の右上に記載している番号

関係書類

- 1 収支決算書（別記第4-2号様式に記載すること。記入欄が不足する場合は同型の任意の様式による作成可）
- 2 領収書
※ 助成基準額（実施要綱第3条第1項第1号参照）が交付決定額と同じ、又は上回る場合は、交付決定額に相当する領収書を添付して下さい。
交付決定額が助成基準額を上回る場合は、助成基準額に相当する領収書を添付して下さい。
- 3 (ア) パンフレット等（事業の実施状況がわかるもの）
(イ) 実施要綱第8条第1項第5号に定める研究報告に係る書面
※講演会等開催助成及び県民啓発事業助成は（ア）、海外研究等助成は（イ）を添付すること
- 4 その他関係書類

別記第4-2号様式（第9条関係）

収 支		項 目	金 額(円)	内 訳
		収入	参加料	200,000
寄附金	100,000		△△会	
	協賛金	200,000	(株)〇〇 他3社	
	助成金	100,000	和歌山県立大学医学振興会記念助成 事業助成金	
	自己資金	120,000		
	計	720,000		
支出	消耗品費	70,000	用紙、トナー購入	
	講師謝金	60,000	30,000円×講師1名 10,000円×講師3名	
	講師交通費	5,000	5,000円×講師1名	
	通信費	25,000	切手、メール便代、送料	
	会場代	300,000	××会議室使用料	
	印刷費	180,000	垂れ幕・ポスター作成	
	備品費	80,000	プリンタ購入	
	計	720,000	=【A】	
差 引		0		

「企業等からの寄附金・協賛金等」、
「事業の参加者からの参加料等」が
ある場合は必ず記載すること。

備品及び事務用消耗品は助
成対象経費とはしないが、該
当があれば支出欄に含める
こと。

[注] 記入例を参照し、事業実施に係る全ての収入及び支出をご記入下さい。
備品及び事務用消耗品は原則として助成対象経費としません。

※以下は講演会等開催助成／県民啓発事業助成の対象者のみ記入すること。

企業等支出額	項 目	金 額 (円)	[注] 左欄には、申請事業に関して 申請者以外の企業・団体等が 経費の一部を直接支出する 場合に、当該企業・団体等が 支出する項目及びその額を 記入すること。
	消耗品費（記念品）	10,000	
	広告宣伝費（PR用チラシ）	80,000	
	計	90,000	=【B】
【A】 + 【B】 の額（円）		810,000	=【C】 ※100万円以内であること。
【収入のうち企業・団体等からの寄附金・協賛金等の額】 + 【B】 の額（円）		390,000	※【C】の2分の1以下であること。

収入の寄附金 100,000
収入の協賛金 200,000
企業等支払額の計 90,000

別記第6号様式（第11条関係）

公立大学法人和歌山県立医科大学医学振興会記念助成事業
助成金交付請求書

助成金確定額
金100,000円也

助成金額確定通知書の右上に記載している日付
平成〇〇年△△月××日付和医大研第〇〇号で額の確定のあった公立大学法人和歌山県立医科大学医学振興会記念助成事業助成金について、公立大学法人和歌山県立医科大学医学振興会記念助成事業実施要綱第11条の規定により上記のとおり請求します。

助成金額確定通知書の右上に記載している番号

平成〇〇年××月△△日

公立大学法人
和歌山県立医科大学 理事長 様

助成金交付申請書に記載した住所

※住所に変更がある場合は変更後の住所。ただし、変更した旨を文書（様式自由）により報告してください。

請求者住所 和歌山市紀三井寺〇〇〇番地
氏名又は名称 〇〇××の会 代表
和歌山 太郎



助成金額確定通知書の左上に記載している申請者氏名

助成金交付申請書に押印した印鑑と同じ印鑑で押印